



霧島市立舞鶴中学校 PTA 新聞 No.42

発行日 2020年12月21日

生徒数
男子 389人
女子 357人
合計 746人
P戸数 677戸
教職員 68人
令和2年12月1日現在

◆ 本年度のPTA活動について

★事業部（バザー）

例年：バザーの企画・運営
本年度：従来のPTAバザーを中止、12月に提供品販売

★事業部（リサイクル）

例年：年2回の廃品回収（7月、10月）
本年度：随時回収中

★保体厚生部

例年：学校給食運営委員会、学校保健委員会、体育大会駅伝大会補助、給食試食会、学校保健協議会（講演会）
本年度：学校保健委員会などできる範囲で従来通り実施

★生活指導部

例年：あいさつ運動、街頭補導、家庭教育学級参加等
本年度：街頭補導は中止、代わりに外出時の見守り活動

★施設部

例年：環境整備作業の企画・運営
本年度：8月に施設部のみで奉仕作業を実施

★広報部

例年：PTA新聞の作成・発行
本年度：例年3回の発行を二、三学期の2回へ

★研修部

例年：教育講演会の企画・運営、PTA研修会参加
本年度：食育講話、保健講話、人権講話の開催



PTA会長 辻田 憲一

今年度はコロナの影響で思うように活動が出来ず、ご迷惑をおかけしております。しかし、心は持ちよう。今は、ゆっくりとPTAについて考える時期と切り替えて。そしていつも通り、活動が再開したら飛躍している舞中PTAに期待しましょう。

学校保健委員会

おかたづけのキホンのキ

～楽しく始める かたづけ講座～

講師 野村 聡子 先生

令和2年11月20日

整理収納教育は感情を

学習する「情操教育」です。

整理収納の基本は、整理↓

収納↓片付け↓整頓 だそうです。

整理：使っていないモノを取り除いて、使っているモノだけを残すこと。

収納：使っているモノを、使いやすいしまうこと。

片付け：元の場所に戻すこと。

整頓：キレイに整えること。

おかたづけを通して、今一度、身の周りを見直してみませんか。

令和2年11月20日

家庭教育学級

「夢を叶える眠りの力」

いのちのリズム

「早起き・早寝」

を大切に

講師 養護教諭

米森 良子先生



令和2年11月20日

給食試食会がありました！

令和2年11月5日

○今日、初めて試食会に参加させていただきました。子どもたちはどんな物を食べているのかと日々思っていました。しつかりとした栄養管理がなされているため、とても安心しました。

○いつもありがとうございます。家でも、もっと汁物に食材をたくさん入れてみようと思います。

○今日参加させてもらって、色々な食材がたくさん使われていました。少し偏食ぎみの子なので、なるべく色々なものを少しずつ食べられるよう、私が作れるようにしていきたいと思いました。



九月十三日(日) 体育大会



「体育大会」

3年5組 石躍 凌晴

僕は、黄団団長を務めて、優勝することができて一番うれしかったです。

他の団と協力し合って最高の体育大会ができたと思っています。他の行事でもみんなで舞鶴中を盛り上げていきたいです。



「内容の濃い一か月」

3年4組 茅切 天伽

僕は、初めて応援団に入り、応援団長になりました。前に立ち、大きい声を出すのも一回一回緊張しました。

でも、青団の人達に支えてもらい、応援の部優勝という素晴らしい賞をもらうことができました。この一か月間は間違いなく中学校生活一番の思い出です。



「赤団団長として」

3年1組 村田 和海

私は、赤団の応援団長をして、最初は不安で一杯でしたが、同じ応援団員や三年生、後輩、先生方のおかげで乗り越えることができました。本番では、みんなが一所懸命楽しみながら競技に取り組んでいて、一人一人が輝いていたと思います。みんなと全力でやり遂げる嬉しさや楽しさを実感することができました。



舞中祭

十一月六日(金)



「経験を生かして」

3年3組 佐藤 陽英

舞中祭を実行するにあたり協力してくれたみなさん、ありがとうございます！
 今年は、学校文化部長として何も出来ないのかなど、残念に思っていました。が、例年以上に迫力のある舞中祭が出来てとてもうれしかったです。この経験を生かしながら、残りの中学校生活を楽しみましょう。



「舞中祭を振り返って」

3年4組 小平 悠真

みなさん、今年の舞中祭はどうだったでしょうか。
 私達文化部並びに舞中祭実行委員は、一学期から準備を重ねて、この舞中祭を開催することができました。
 中学生最後の舞中祭は、新型コロナウイルスの影響で思い通りの開催にはならず、残念な気持ちではありましたが、生徒全員が一丸となって協力したおかげで、とても良いものになったと思います。



舞鶴中から全国へ ～坂元 龍晟さん～

栄光の架け橋
7月の鹿児島県選手権大会で、本校三年生の坂元龍晟さんが県中学記録を26年ぶりに塗り替える快挙を達成しました。

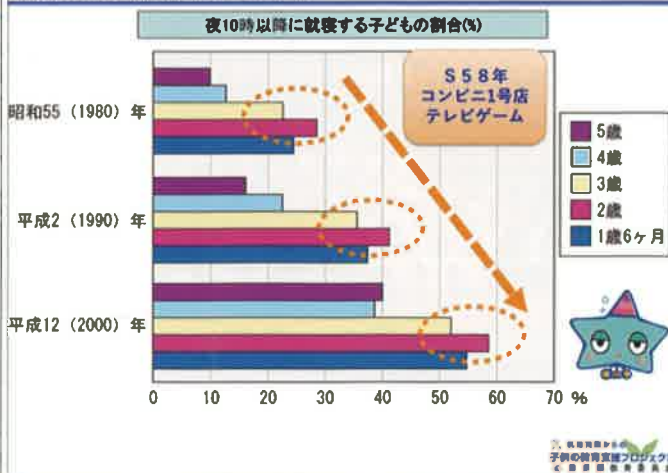
その結果を受け、10月16日～18日にかけて横浜市の日産スタジアムで行われたJOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上大会に出場、男子800メートルにて見事優勝を飾りました。
(大会記録1分57秒74)



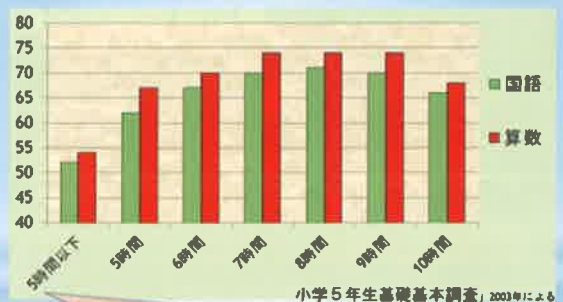
- Q 全国大会に出場が決まったときどんな気持ちでしたか？
- 全国レベルの選手達と戦えるというわくわくした気持ち。
- Q 全国大会に出場して感じたことは何ですか？
- レベルの高い選手と走ることができて良い経験になった。
- Q どんな目標をもって毎日部活動に励んでいましたか？
- 全国大会で優勝すること。
- Q 好きな言葉は何ですか？
- 努力したら報われるのではなく、報われるまで努力する。
- Q 今後の目標は？
- インターハイや3年後の国体で優勝すること。
- Q 後輩に向けてアドバイスをお願いします。
- 常に高い目標を持ち、こつこつ積み上げていけば、いい結果を残すことができるのであきらめず頑張ってください。

お子さんの睡眠時間、足りてますか？

子供たちが睡眠不足になってきている



* 睡眠時間と学力テストの平均点



勉強をした後、しっかり睡眠
よい眠りをとってこそ、努力が実る

ぐっすり眠るための工夫

- ねる前は、強い光を見ない
- めるめのお湯に、ゆっくりつかる
- 音楽をきいたり本を読んだりする
- 軽いストレッチ運動を行う
- 部屋の明かりを暗くする



中学生は心も体も成長期。学業も大切ですが、しっかり学力を伸ばすためにも、まずは健康。そしてその健康を支えるのが、毎日の食生活と睡眠です。

グラフにあるように、子供たちの睡眠時間は、どんどん減っています。それはスマホやさまざまな要因によるものですが、決して良いことではありません。

子供たちの健やかな成長を支えるため、睡眠時間にも気を遣いたいものです。